

経営システム科学科 履修プログラム

1. 学習目標

履修プログラムごとに学習目標が設けられている。「4. 履修プログラム」を参照せよ。

2. 専門教育科目履修基準表（2011 年度以降入学者）

* 詳細は、履修案内を確認すること

学部必修科目	簿記原理Ⅰ(2)、簿記原理Ⅱ(2)、経営の英語(2) 6 単位
学科必修科目	経営科学総論(2)、ビジネス・エコノミクス(2) 経営情報論ⅠA(2) 6 単位
選択必修科目	意思決定論(2) 経営数学(2) 生産システム論(2) オペレーションズ・リサーチⅠ(2) オペレーションズ・リサーチⅡ(2) データ解析論(2) 経営情報論ⅡA(2) グループ思考システム論(2) マーケティング戦略論（マーケティング論Ⅰ）(2) 消費者行動論（マーケティング論Ⅱ）(2) マーケティング・サイエンス（マーケティング論Ⅲ）(2) 経営財務論(2) 流通論(2) ファイナンシャルリスクマネジメント(2) 証券市場論(2) フィナンシャル・エコノミクス(2) 情報システム論(2) ビジネスゲーム(2) インターネット・ビジネス・プランニング（インター ネットコミュニティとEコマース）(2) 上記科目から 12 単位選択
法律関係授業科目	6 単位
ゼミナール	ゼミナールⅠ(4)、ゼミナールⅡ(4) 8 単位
夜間主コースとの相互履修	30 単位まで
他学部との相互履修	経済学部開講の法律関係科目 6 単位まで 経済学部開講の専門教育科目 8 単位まで
大学院修士課程との相互履修	8 単位まで
計	76 単位以上

(注) (2)は2単位、(4)は4単位を表わしている。また、経営情報論ⅡAは、平成22年度以前入学生に対しては学科必修科目。平成23年度以降入学生に対しては、選択必修科目。

3. 専門教育科目

履修学年	授業科目		
1年	経営科学総論	ビジネス・エコノミクス	経営情報論ⅠA
	グループ思考システム論		
2年	意思決定論	経営数学	経営情報論ⅡA
	データ解析論	オペレーションズ・リサーチⅠ・Ⅱ	流通論
	マーケティング戦略論	消費者行動論	マーケティング・サイエンス
	経営財務論	ファイナンシャルスキマゼジメント	インターネット・ビジネス・プランニング
3年以上	生産システム論	情報システム論	ビジネスゲーム
	証券市場論	フィナンシャルエコノミクス	経営の英語

履修学年	大学院科目		
4年	経営科学特論	経営数学特論	意思決定特論
	オペレーションズ・リサーチ特論	生産システム特論	計量分析特論
	経営情報特論	ビジネスモデリング特論	マーケティング特論
	消費者行動特論	証券投資特論	フィナンシャルエコノミクス特論

(注) 大学院科目は4年生にかぎり8単位まで履修することができる。なお、担当教員が履修の可否を決定する。

4. 履修プログラム

	各プログラムの学習目標
オペレーションズ・リサーチ	<ul style="list-style-type: none"> ●経営意思決定に関わる諸問題を論理的に思考し、各種の定量的方法を用いて分析できる。 ●最善策を求める諸数理的方法の原理を理解し、それらを応用できる。 ●経済学の観点から経営を考察できる。
オペレーションズ・マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ●サプライチェーンの中での生産オペレーションあるいはサービス・オペレーションの位置づけと機能について説明できる。 ●在庫管理、生産計画、品質管理の基本的なモデルを操作できる能力を持ち、これをコンピュータにより管理する方法を習得している。 ●ERP(基幹系統合情報システム)における生産計画／生産管理や調達管理に関するモジュールの基本機能について理解し、現実のワークフローに応用できる。 ●適当なシミュレーション・ツールを用いて、生産システムの挙動をモデル化し、最適政策について分析できる。 ●実証分析の手続きについて理解し、統計解析や多変量解析の主な手法について説明できる。また、統計解析パッケージを用いて具体的な計算を行い、その結果を解釈できる。
情報システム	<ul style="list-style-type: none"> ●機能、組織間、作業、管理、および経営における問題に情報システムを活用できる。 ●コンピュータやネットワークの装置や機能について、技術的かつ経営的観点から理解できる。 ●ビジネスを実行する仕組みであるビジネスプロセスを理解し、改善することができる。 ●経営上の諸問題について、論理的な表現を与えることができ、その解決にシステム概念の適用ができる。 ●ビジネスプロセスと情報システムを分析、設計、構築する道具や技術を使うことができる。 ●情報システムの組織的、社会的影響について考えることができる。 ●コンピュータを利用して、経営の実験(シミュレーション)ができる。
ファイナンス	<ul style="list-style-type: none"> ●割引現在価値、分散投資、効率的市場の3つの基礎的概念を習得している。 ●新聞などで報道される金融市場における投資家、企業の行動が理解できる。 ●証券などの金融資産、事業資産などの実物資産の収益性とリスク、そして企業の財務的評価に対して、数量的な把握および簡単な統計的分析を行う手立てを知っている。
マーケティング	<ul style="list-style-type: none"> ●マーケティングにかかわる問題や現象を概念的・体系的に理解できる。 ●マーケティング問題の解決や意思決定のためにどのようにデータ収集を行うのか習得している。 ●データを分析する手法に関して基礎的知識を身につけている。 ●マーケティング・スタッフとして応用能力を有している。
マネジリアルエコノミクス	<ul style="list-style-type: none"> ●組織誕生の理由、株式会社の存在理由、保険、ギャンブルへの参加の理由を経済学的に理解できる。 ●権限委譲、インセンティブ設計などの組織内の諸現象の数理的説明を理解できる。 ●(規制緩和などに関連して)市場(主義)と組織(主義)を経済学的に対比できる。 ●現実の社会経済の諸問題に(ゲーム理論などにより)数理的に接近できる。

オペレーションズ・リサーチ履修プログラム

1年	微分積分Ⅰ・Ⅱ	線形代数Ⅰ・Ⅱ	統計学Ⅰ・Ⅱ-A
	経営科学総論	ビジネス・エコノミクス	
	経営情報論ⅠA	グループ思考システム論	簿記原理Ⅰ・Ⅱ
↓			
2年	コンピュータで学ぶ統計学AB	意思決定論	経営数学
	オペレーションズ・リサーチⅠ・Ⅱ	データ解析論	産業組織論
	経営情報論ⅡA		
↓			
3年 以上	生産システム論	フィナンシャルエコノミクス	ビジネスゲーム
	経営の英語		
	大学院科目（4年のみ）		

(注) 簿記原理Ⅰ・Ⅱは学部必修科目。経営科学総論、ビジネス・エコノミクス、経営情報論ⅠAは学科必修科目。

オペレーションズ・マネジメント履修プログラム

1年	微分積分 I・II	線形代数 I・II	統計学 I・II - A
	現代の物流経営	経営科学総論	ビジネス・エコノミクス
	経営情報論 I A	グループ思考システム論	簿記原理 I・II



2年	コンピュータで学ぶ統計学 AB	意思決定論	経営数学
	オペレーションズ・リサーチ I・II	データ解析論	経営情報論 II A
	マーケティング戦略論	消費者行動論	マーケティング・サイエンス
	インターネット・ビジネス・プランニング	経営学総論 I・II	産業組織論
	会計学原理 I・II	原価会計論	管理会計論 I・II
	比較経営論 I・II	比較技術経営論 I・II	



3年 以上	生産システム論	ビジネスゲーム	イノベーションマネジメント論
	国際人事管理論 I・II	国際マーケティング論 I・II	グローバル・イノベーション・マネジメント 論 I・II
	戦略会計論	経営の英語	
大学院科目(4年のみ)			

(注) 簿記原理 I・II は学部必修科目。経営科学総論、ビジネス・エコノミクス、経営情報論 I A は学科必修科目。

情報システム履修プログラム

1年	微分積分Ⅰ・Ⅱ	線形代数Ⅰ・Ⅱ	統計学Ⅰ・Ⅱ-A
	現代の物流経営	経営科学総論	ビジネス・エコノミクス
	経営情報論ⅠA	グループ思考システム論	簿記原理Ⅰ・Ⅱ
↓			
2年	コンピュータで学ぶ統計学AB	意思決定論	経営数学
	オペレーションズ・リサーチⅠ・Ⅱ	データ解析論	インターネット・ビジネス・プランニング
	経営学総論Ⅰ・Ⅱ	経営行動論Ⅰ・Ⅱ	行動科学
	会計学原理Ⅰ・Ⅱ	管理会計論Ⅰ・Ⅱ	経営情報論ⅡA
↓			
3年以上	生産システム論	情報システム論	ビジネスゲーム
	経営の英語		
大学院科目（4年のみ）			

（注）簿記原理Ⅰ・Ⅱは学部必修科目。経営科学総論、ビジネス・エコノミクス、経営情報論ⅠAは学科必修科目。

ファイナンス履修プログラム

1年	微分積分Ⅰ・Ⅱ	線形代数Ⅰ・Ⅱ	統計学Ⅰ・Ⅱ-A
	経営科学総論	ビジネス・エコノミクス	経営情報論ⅠA
	簿記原理Ⅰ・Ⅱ	↓	

2年	コンピュータで学ぶ統計学 AB	意思決定論	経営数学
	オペレーションズ・リサーチⅠ・Ⅱ	データ解析論	経営財務論
	経営情報論ⅡA	比較金融制度論Ⅰ・Ⅱ	会計学原理Ⅰ・Ⅱ
	ファイナンシャルリスクマネジメント		

3年 以上	フィナンシャルエコノミクス	証券市場論	国際財務論Ⅰ・Ⅱ
	ビジネスゲーム	会計監査論Ⅰ・Ⅱ	経営の英語
	大学院科目（4年のみ）		

（注）簿記原理Ⅰ・Ⅱは学部必修科目。経営科学総論、ビジネス・エコノミクス、経営情報論ⅠAは学科必修科目。

マーケティング履修プログラム

1年	微分積分Ⅰ・Ⅱ	線形代数Ⅰ・Ⅱ	統計学Ⅰ・Ⅱ-A
	現代の物流経営	経営科学総論	ビジネス・エコノミクス
	経営情報論ⅠA	簿記原理Ⅰ・Ⅱ	
↓			
2年	コンピュータで学ぶ統計学AB	オペレーションズ・リサーチⅠ・Ⅱ	データ解析論
	マーケティング戦略論	消費者行動論	マーケティング・サイエンス
	経営学総論Ⅰ・Ⅱ	行動科学	産業組織論
	会計学原理Ⅰ・Ⅱ	原価会計論	管理会計論Ⅰ・Ⅱ
	経営情報論ⅡA	インターネット・ビジネス・プランニング	
↓			
3年 以上	ビジネスゲーム	国際マーケティング論Ⅰ・Ⅱ	経営の英語
	大学院科目（4年のみ）		

（注）簿記原理Ⅰ・Ⅱは学部必修科目。経営科学総論、ビジネス・エコノミクス、経営情報論ⅠAは学科必修科目。

マネジリアルエコノミクス履修プログラム

1年	微分積分 I・II	線形代数 I・II	統計学 I・II -A
	経営科学総論	ビジネス・エコノミクス	経営情報論
	簿記原理 I・II		



2年	コンピュータで学ぶ統計学 AB	意思決定論	マーケティング戦略論
	消費者行動論	マーケティング・サイエンス	産業組織論
	産業組織論	公的規制論	会計学原理 I・II
	管理会計論 I・II	オペレーションズ・リサーチ I・II	



3年 以上	証券市場論	生産システム論	フィナンシャルエコノミクス
	ビジネスゲーム	経営の英語	
	大学院科目 (4年のみ)		

(注) 簿記原理 I・II は学部必修科目。経営科学総論、ビジネス・エコノミクス、経営情報論 I A は学科必修科目。

5. 履修プログラムと対応するゼミナール

	オペレーション ズ・リサーチ	オペレーション ズ・マネジメント	情報システム	ファイナンス	マーケティング	マネジリアル エコノミクス
安部	■					■
伊藤				■		
井上				■		■
郭	■					■
佐藤		■	■			
白井(宏)		■	■			
白井(美)					■	
鈴木	■		■			
田名部			■			
鶴見					■	
成島	■					■
松井	■	■	■			■
本橋					■	
森田				■		■

6. 履修プログラムと卒業後の進路

	オペレーション ズ・リサーチ	オペレーション ズ・マネジメント	情報システム	ファイナンス	マーケティング	マネジリアル エコノミクス
製造業	◎	◎	◎	○	◎	○
サービス業	◎	◎	◎	○	◎	○
流通業		○	◎		◎	
公務員	○	○	○		○	○
証券アナリスト	○			◎		○
公認会計士				○		○

(注) ◎ : 関連が高い ○ : 関連がある